

FM

れれ (新キャラ) →



特集 セガサッカーの系譜

蹴球

Soccer fairy

妖精



蹴球
Soccer fairy
妖精



「ワールドサッカー」をぶしーしてご満悦のたまちゃん (小学生)

発行 牛寝間着

セガサッカーの系譜

まずはじめにメガドライブ以前のセガサッカーゲームを紹介してみる。
……微妙。ていうか微妙すぎ！

チャンピオンサッカー

SC-3000/SG-1000 対応 1984 年発売
定価 4300 円 型番 C-504



横幅固定のためボールがすぐラインを割ってしまう、ゲーム途切れまくり。



失点後、キックオフ時に何もしていないと相手は勝手にボール蹴って再開（ありえない）

セガがこの世に送り出した記念すべきサッカーゲーム第一弾。ボールやキャラクターが大きすぎて大雑把な印象を受けるが、ゲーム自体も本当に大雑把。そもそもオフサイドがプログラムされていないのが致命的。

プレイヤーキャラがBG処理のため、重なるとラインどころかボールも何もかも消えまくり。そのためボールが消えにくい画面下に攻めるサイドが圧倒的に有利になっている。このBGの使い方をみると、マークⅢ版『スペースハリアー』のルーツを探り当てた気分がするのは気のせい？

偶然というべきが発売はちょうど20年前。この年に生まれた子どもが今年成人だと考えると、ゲームの進歩ってスゴイ、とか思ったり思わなかったり。



(パッケージ裏のアオリ文)

パソコン界にド迫力のサッカーゲーム登場。恐るべきライバルチームの出現。そのみごとなチームワーク。流れるような試合はこび。そして強烈なシュートがゴールをおそう。味方の選手を目で追い、ボールをとらえてパス。そしてシュート。わき上がる観客の大歓声の中、ただいま白熱中。友達と二人でも遊べるよ。

グレートサッカー

セガマークⅢ対応 1985 年 10 月 27 日発売
定価 4300 円 型番 C-504 (マイカードマークⅢ)



ところで著者の所有品は必ず途中で固まるんですが、そういう仕様でしょうか？

『チャンピオンサッカー』の後継作ともいえるセガサッカー第二弾ソフト。ハードがマークⅢに移行した恩恵で随所が手直され格段に進歩がみられる。キャラクターも小さくなり、ピッチを広く使いこなせるようになった。

シュートコース、パスなどの方向も自在に操れ、多彩なゲーム展開が可能になっており、『チャンピオンサッカー』



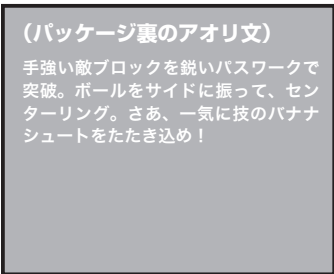
(パッケージ裏)



ああ！ オフサイドがあるよ！！

ではオミットせざるを得なかった「オフサイド」も実装され、よりリアルなルールのサッカーが再現されている。

しかしオフザボールの動きなどまったくないため、全員がボールにワラワラ群がる幼稚園サッカー（(C) 浦和レッズ）が繰り広げられることになるが、当時のサッカーゲームとすれば質は高いほうといえるのではなからうか。



(パッケージ裏のアオリ文)

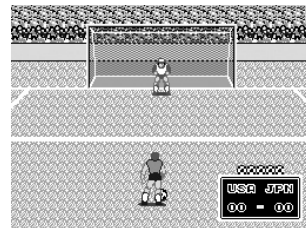
手強い敵ブロックを鋭いパスワークで突破。ボールをサイドに振って、センターリング。さあ、一気に技のバナナシュートをたたき込め！

ワールドサッカー

セガマークⅢ対応 1987 年 7 月 19 日発売
定価 5000 円 型番 G-1327 (ゴールドカートリッジ 1 M)



画面が横視点に変わってプレイしやすくなった。タイミング次第ではオーバーヘッドも出せるぞ。



PK 戦だけのモードでも遊べるようになっている親切設計。これがまた意外に熱い。

マイカードからゴールドカートリッジにメディアが変わり、容量とともに内容もパワーアップしたセガサッカー第三弾ソフト。

見下ろしの横画面に変更され、従来の縦画面にあった上下の攻守における操作の有利不利が本作品で解消された。

ワールドというだけありアルゼンチン、西ドイツ、フランス、ブラジル、イギリス、イタリア、アメリカ、日本の8カ国から好みの国を選び対戦可能だが、おそらく国による能力差はないと思われる（確実に違うのはユニフォームの色と選んだ時に流れる国歌）。

また引き分けの場合にPK戦が新たに採用されており、あの一瞬の駆け引きを楽しむことができる。PK戦だけをプレイすることも可能。



(パッケージ裏)

(パッケージ裏のアオリ文)

ゴールめざして、ダッシュ!! 対戦相手は強豪ぞろい。キミは驚異のオーバーヘッドキックを決められるか?! 1対1の真剣勝負。PK戦も楽しめる。

メガドライブ以降のセガサッカー

メガドライブ以降のセガサッカーはどうかというと、Jリーグの開幕以降ようやく質・量ともに充実したものが出はじめたように思われます。ACでも『バーチャストライカー』の成功後、今では『WCCF』などが好評稼動中（ヴェラパン小笠原がんばれ！超がんばれ）です。

見出しに「メガドラ以降」と書いたものの、セガサターン以降は出過ぎててこのコラムに収まりきれないので各自自分で調べてください(無責任)。

ということでメガドライブ（とゲームギア）で発売されたセガサッカーのリストを載せて終わります。意外に出てますね。（文：山口もぼえ〜）

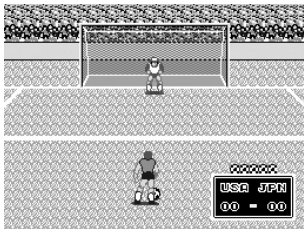
発売日	タイトル
89/07/29	ワールドカップサッカー
93/06/18	Jリーグプロストライカー
93/10/29	ULTIMATE SOCCER (GG)
93/12/17	Jリーグプロストライカー 完全版
94/07/15	Jリーグプロストライカー 2
94/07/22	JリーグGGプロストライカー '94 (GG)
95/08/04	プロストライカー ファイナルステージ
95/11/24	Jリーグサッカー ドリームイレブン (GG)

スポーツパッドサッカー

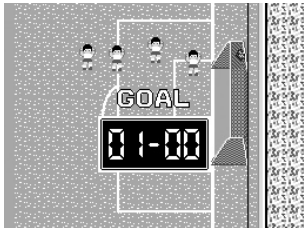
セガ極北のデバイス「スポーツパッド」とその対応ソフトである『スポーツパッドサッカー』について。

スポーツパッドサッカー

セガマークⅢ対応 1988年10月29日発売
定価 9800 円（スポーツパッド同梱）
型番 G-1365（ゴールドカートリッジ1M）



どこかで見たような気がするかもしれないが、使い回しじゃないぞ。



結果的にパッド操作に悪戦苦闘するので、ものすごくいい運動になったりする。



ところでこの8カ国、なんでイングランドじゃなくてイギリスなんだろう……。

鬼子としてこの世に送りこまれた（と思えない）セガサッカー第四弾ソフト。……として扱っていいのかはかなりグレー。というかなシ？

突然降って湧いた「スポーツパッド計画」のために、ムリヤリ抜擢された『ワールドサッカー』を強引にスポーツパッド対応に仕様変更し、新作として売りだした失敗……問題作がこれ。

そのため『ワールドサッカー』と比較して内容的な変更はなく（タイトル画面の類似性からしても明らか）、それどころか操作性最悪のスポーツパッド専用になってしまったために、ゲームとして考えると前作の方が快適に遊べるという本末転倒っぷり。

さらに対戦も可能。……ではあるが、実現するには「スポーツパッド専用」である以上、同じものをもう1セット入手しなければならないという厳しさ。はたしてそんな奇特な人間が存在するだろうか？（ここにひとりいるけど）

パッケージには「FM」のロゴとともに「このゲームソフトはFM音源対応です。」の記載があるも、なにせFM音源非対応の『ワールドサッカー』が元なので、まったくのウソ。その訂正のため、「お詫び」が同封されていて泣ける（裏表紙参照）。



（パッケージ表）（パッケージ裏）

（パッケージ裏のアオリ文）

サッカーの興奮と迫力が、新たに変わった。スポーツパッドの機敏な操作で、白熱のゲームを展開。イレブンを自在にコントロールしてゴールを狙え！



穴埋めコラム

当時 SEGA が SMS のテコ入れのためにやたらと投入した周辺機器の中でも、もっとも悲惨なものがこれ。発表当時から既に終末感が漂い、Beep 誌面でも広報が「今後も対応ソフトは必ず出ます！」と必死に力説するも、無論読者は誰も信用しておらず、後続対応ソフトが出るはずもなく結果的に『スポーツパッドサッカー』専用コントローラー」としてひっそり息絶えました。

そもそもパッドの操作性が根本的に腐ってるぐらいのダメ設計という、見事なまでのやつつけ仕事っぷりですから、それは SEGA も最初から……。 (文:セルジオ越前)

専用デバイス「スポーツパッド」

パッケージからすると「スポーツパッド」に専用ソフト『スポーツパッドサッカー』が同梱されているといっても間違いじゃなかったりするわけだが、コンシューマ機唯一ともいわれるそのトラックボールの使い心地はいったいどんなものなのか……？



トラックボールですよ、トラックボール。

おそらくコンシューマ機初（そして最後）のトラックボールデバイスだと思われる「スポーツパッド」。「どこがいったいスポーツなんだよ？」と思わずツツコミを入れたくなるが、実際使ってみればその意味は自明。だってマジ疲れるから！『スポーツパッドサッカー』で普通に選手を動かすにもものすごい勢いで球を転がす必要アリ。つか「炎のコマ」ができそうな勢いで転がしてようやく普通に動く感じ？ そんな感度最悪なトラックボールを1分も転がせば、冷房が効いた部屋でも汗ダラダラ、指が腫れて真っ赤になること間違いなし。たぶんこの状態をさして「スポーツ」って言いたかったんだよセガは。たぶん。……最悪。

『スポーツパッドサッカー』で対戦してみた

なまじ「スポーツパッド専用」にしてしまったばかりに、スポーツパッドが2個ないと対戦が不可能という『スポーツパッドサッカー』。なんとかスポーツパッドを2個確保して実際に対戦してみました。……はたしてその結果は！？

○ ……対戦できるの？

なにせ『スポーツパッドサッカー』は『ワールドサッカー』をスポーツパッド専用に変えてただけなので対戦自体は問題なく可能な仕様。しかし、スポーツパッド専用なのにスポーツパッド単品での販売はされなかったという罠。それがどうということかということ「対戦したかったら『スポーツパッドサッカー』2個買え」ってこと。9800円をふたつだよ？ ……ある意味セガだからこそできるやり方。

○ 対戦してみました

とにかくスポーツパッドが2個用意さえできれば対戦は可能なわけですよ。……で、なぜか対戦を実現できる環境があったりするわけです。……マニアって恐ろしいですね（棒読み）。

ということでそのハードルの高さゆえにほとんどプレイされることはなかったであろう、二人対戦を実際にプレイしてみました。……さて、どうなることやら。

○ 西ドイツ VS 日本

おそらくどのチームを使っても大差はないです。なぜならスポーツパッドを使うこと自体がハンデだからです。もし万が一スポーツパッドでの操作をマスターした相手と対戦するなら話は別ですが

「そんな人、いません！」（たまちゃん風に）

オーナーであるセルジオ氏は西ドイツ（この響きがすでに前世紀）を選択、私もぼえ～はどうせどこ選んでもいっしょだと思ったのであえて日本を選択。理由はもちろん「いちばん弱そうだから」。

○ 対戦中

予想どおりというか、どっちも思うようにキャラを操作することができません。いかにヤケクソ気味にトラックボールを転がせるか、がゲームのカギのような気がします。そのためパスをまわしてどうかそういった戦略は不要。とにかくボールに集まって蹴る、いわゆる「子どもサッカー」が展開されます。ていうかそれ以外できません。

○ 西ドイツ 3ー7 日本

終わってみれば日本の圧勝でした。勝つための秘訣はと聞かれば「藤岡弘、（せがた三四郎）に聞け！」と答えるでしょう。要するに「指が折れるまで」という覚悟があれば勝てます。たぶん。

1 試合こなしただけで汗は滝のように流れるわ、右手の指は真っ赤に腫れるわで、本当にスポーツしてるような気分になりました。再戦していたら勝者は逆になっていたかもしれませんが、続けて2試合なんて人間には絶対無理。なので対戦はしないほうが賢明です。悪いことといわないからとにかくやめとけ。 (文: 山口もぼえ～)

ALL ABOUT スポーツパッド

海外で発売された対応ソフトや海外版スポーツパッドなどをなんとなく紹介。……よくやるねえ。

海外版の対応ソフトについて

国内では「これからも続々でぞ！スポーツパッド対応ソフト。」といわれながらも「スポーツパッドサッカー」のみだった対応ソフトも、SegaMasterSystem が日本より生きながらえた海外ではほかにも出ているもよう。といっても「続々」は出てないけど。

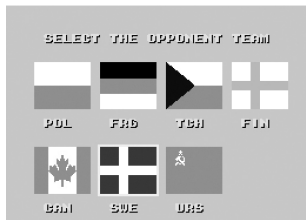
グレートアイスホッケー

SegaMasterSystem 対応 1986 年発売

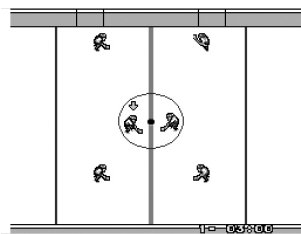
GREAT ICE HOCKEY

PUSH 1 PLAY START BUTTON
OR
PUSH 2 PLAY START BUTTON

© SEGA 1986



すでに存在しない国が3つほどあるが気にしないように。国家は不滅ではないのだ。



ゲームは普通だが、デバイスが……。とりあえず何試合も続けてプレイできないのだけはたしか。

海外版スポーツパッド



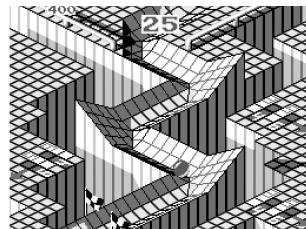
一目瞭然だが国内版（写真右）よりもひとまわりほどデカい。

海外版スポーツパッドはアメリカ人のデカさに合わせてか、国内版よりひとまわりほど大きくなっている（写真参照）。トラックボールの露出部分が国内版よりも大きいいためか、海外版のほうが感度がよく操作性が上であるように感じられた。あくまで「そんな感じがする（かもしれない）」というレベルだが。

とはいえ、猛烈な勢いで球を転がす必要があるのはいっしょなので「目クソ鼻クソ」というのが正しい評価ではなからうか。パッドを光学式マウスにたとえるとすると、スポーツパッドは限りなくゴミが詰まったボール式マウスって感じ？ とにかく反応はするけれど、「思いどおり」には一千万光年くらいほど遠い。

マーブルマッドネス

SegaMasterSystem 対応 1992 年発売



ただ玉を転がすだけのゲームだが、トラックボールを使うには絶妙かつ至高のアイデア。

元は 84 年に発売された ATARI 製の AC 版なのは説明するまでもないところ。様々なコンシューマ機に移植されたが、純粋なトラックボールで遊べるのはおそらくスポーツパッド対応（もちろん普通のパッドでのプレイも可能）な SMS 版だけだと思われる。その意味では AC 版にいちばん忠実な移植作といえるかもしれない。

いちおう知らない人のためにゲーム内容を説明すると、ビー玉を転がして時間内にゴールをめざすだけ。といってもコースから外れて落ちたりするとビー玉が割れてタイムロス、動く障害物が行く手をさえぎったりしてくれるのでけっこう大変。簡単そうだが奥が深く面白。

あったらいいな、これな対応ソフト

適当な見出しのこのコラムですが、タイトル以上に内容も適当なので別に読まなくて平気です。

○ トラックボールについて考える

おそらくコンシューマハードでは最初（そして最後）のトラックボールを使ったデバイスである「スポーツパッド」なワケですから、AC で少なからずあった「トラックボール使用」タイトルを移植してみたらどんなことになるでしょうか？ 勝手に考えてみました。

○ 『ミサイルコマンド』

トラックボールでやはり最初にコレが思い浮かぶのは『ゲームセンターあらし』世代だからです。……うんせえよ文句あっか。トラックボールで照準を決め、3 箇所の都市からミサイルを発射し、落ちてくる敵ミサイルを迎撃するのですが……。スポーツパッドにボタン 2 個しかないじゃん!! ボタン 2 つ同時押しで 3 ボタンに対応可能かもしれませんが、おそらく無理です。……残念!!

○ 『テカンワールドカップ』

次に思い出すのがコレというのが普通だと思うんですが、これが移植できるくらいならわざわざ『ワールドサッカー』を『スポーツパッドサッカー』と名前を変えて出す必要はないよなあ……。

○ 『コンバットスクール』

このへんから知らない人続出な感じですが、コナミから出ていた士官学校での訓練をモチーフにしたアクションゲームです。やることは『ハイパーオリンピック』みたいでしたが、でもこれジョイスティック版もあるんですよね……。メーカー自らトラックボールがダメだということを認めてどうする。ブンブン！（なかやまきんに君風に）

○ ソニックのヘンなヤツ

タイトルが思い出せなかったのですが、調べたらまんま『ソニック・ザ・ヘッジホッグ』でした。これじゃメガドラ版と区別つかねえだろうが！ AC 版『ソニック』はたしかクォータービューで、ソニックをトラックボールで操るのですが、コレにしか出てこないオリジナルの仲間が 2 匹ほどいたような気がします（ほかの何かと勘違いしてる可能性大）。いちおうセガだし可能性としてはいちばんアリそうともいえますが、スポーツパッドでは絶対遊びたくねえ。つか AC 版『ソニック』の情報って少なすぎ……。

こんな感じで語っていましたが、結論としては「アレじゃ絶対イヤ」としかいいようがありません。……マジで。（文：山口もぼえ〜）

目次

- 04 セガサッカーの系譜
- 06 スポーツパッドサッカー
- 08 ALL ABOUT スポーツパッド
- 10 目次

著者近影



セルジオ越前

今でこそ『サカつく』で喝采を浴びてますが、当時はこんなしょっぱいタイトル盛りだくさんでしたね……。浦和の悪口入ってますが、気にスナ。携帯杯の為にHDDレコ買ったのに……。俺。



山口もぽえ～

スポーツパッドのあまりの操作性の悪さに、思わずこんな顔になりました。ていうか1週間でこんな本作るのはもうイヤです。スポーツパッドで遊ぶよりイヤ(笑)。こんなんでよければいくらでも仕事します。連絡待つ。

奥付

蹴球妖精

2004年8月13日発行

著者 セルジオ越前 / 山口もぽえ～

発行 牛寝間着

お詫び

“スポーツパッドサッカー”のパッケージには「このゲームソフトはFM音源対応です」と表示されてますが、このソフトはFM音源対応にはなっておりませんので、訂正し、お詫び申し上げます。

なお今後も“スポーツパッドサッカー”は、FM音源対応の物を発売する予定はありませんので御了承ください。

株式会社セガエンタープライゼス

……やっぱりセガって萌えるよね。

発行 牛寝間着